



電子黒板を使ってプレゼンの練習

# 電子黒板を活用し 思考力・表現力を育成

ICTのメリット生かし  
学習意欲の向上を図る

電子黒板を活用し、生徒の思考力・表現力を育てる——。大館市立第二中学校（伊勢善和校長）では、電子黒板を使った効果的な授業づくりに挑戦している。探究活動や言語活動など、今求められる学力の向上に生かそうとの試みだ。

## ◆電子黒板でプレゼン◆

「地層の暗号を解読せよ」——。この日、第二中学校の2年生が取り組んだ理科の授業は、地層の観察実習の成果をまとめた資料づくり。地層班、化石班、火山灰班に分かれて標本や図表などを盛り込んだ資料をパワーポイントで作成していく作業だ。男鹿市の海岸で地層から化石を発掘したり、採取した化石の種類を調べたものを画像や動画として取り込んだり、コメントを加えたりしてプレゼン資料をまとめていく。

大方のまとめが終わったら、今度は発表のリハーサルだ。電子黒板に次々と映し出される資料をもとに生徒たちは代わる代わる発表の練習をしていく。本番ではないせいか、発言は少しはにかみがちだが、「地層はどのようにしてできたか」「水中ではどのように堆積するか」など丁寧に作られた資料が電子黒板に映し出されていた。

藤原正貴先生が、「もう少し効果的に画像をはめ込んでみたら」「聞き手に分かりやすくまとめよう」などとアドバイス。このあと次々と生徒たちの発表練習が電子黒板上で展開されていった。

「画面の切り替えや画像の並べ替えが容易だし、生徒の作品や意見を比較検討しやすいですね」と電子黒板のメリットを語るのは藤原先生。生徒が自分で考え、まとめたことを発表する学習に電子黒板の活用が有効とのことだ。

別の教室では、田中<sup>まぢか</sup>真愛教頭が電子黒板を使った



パワーポイントで調べたことをまとめる

古文を視覚的に  
味わう

国語の授業を行っていた。枕草子を題材に「やうやう白くなりゆく」「細くたなびきたる」などの「をかし」の感覚をイラストを呼び出して解説。群読ではカラオケのようなリードが映し出され、生徒たちの集中力も高まっていた。

「文章を視覚的に提示できるので表現力も高められる」とは田中教頭の弁だ。

## ◆ICTで学ぶ意欲の向上を◆

第二中の研究課題は「ICTの活用により、学ぶ楽しさを実感し、豊かな表現力と確かな学力を身に付ける生徒の育成」。今年、パナソニック教育財団の第36回実践研究助成を受けたことを機に、電子黒板などを活用した思考力・表現力の育成に力を入れている。

伊勢校長は語る。

「取り組んでみて、実際にICTが生徒の思考力・表現力を高めるために有効だと実感しています。これからも効果的な活用方策を探り、生徒の学習意欲を高めていきたい」  
(取材／編集部)